

●列舟尖閣島に漂着す 古賀辰四郎氏より左の書簡来る  
拜啓 貴社益御盛大之段大賀之至りに御座候却説本年二月下旬頃宮古人人数(不詳)ハハネ松三艘を仕立出漁中暴風雨に襲われ針路を失ひ海上數十日漂流しからくも内壹艘は無事八重山まで到着せしも後二艘は行先不分明となりし噂承及后候處本日當店の八重山支店より當方之拓殖罷在候尖閣群島へ宮古人漂着せしに付當方之事務員附添ひ八重山支店迄護送し來りたる旨電報

有之候其人數及詳細の事は電報中に有之候得共兎も角漂流人之親子親族之大に心配も有之候と存候に付當方の経營仕居候尖閣群島へ無事漂着之充分之手當を加へ八重山支店迄護送しある旨貴紙上へ御出願被下候得の  
大に安心仕候と存候に付雜報欄内へ御記載相成度此段  
得貴意候也

5/15